

市内バスネットワークに関する奈良交通株式会社の申し入れについて

1. 前回協議会以降の動き

昨年12月15日に開催した本協議会において、奈良交通株式会社（以下、奈良交通株）からの申し入れで示された市内5路線の廃止・見直しの提案に対する対応方針について承認を得た。また、地元自治会から、バス利用者増加に向けた積極的な施策の推進に向け、地元自治会、奈良交通株、市の三者の協議の場を設けることが要望されたことを受け、富雄庄田線沿線自治会（1/8）、ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線沿線自治会（1/18）、北田原線沿線自治会（2/14）へ三者の話し合いの場の設定に向けて個別に協議した。

また、1月21日（土）に市民説明会を開催した。（「2. 市民説明会の概要」を参照）

また、2月16日（木）に奈良県地域交通改善協議会地域別部会が開催され、生駒市から対応方針を説明した。その中で、奈良先端科学技術大学院大学から、既存路線の延伸による代替案が提案され、関係者間で調整を行うこととなった。

2. 市民説明会の概要

開催日時：令和5年1月21日（土） 10:00～11:40

開催場所：北コミュニティセンター はばたきホール

参加人数：231人

内 容：市内バスネットワークに関する奈良交通株の申し入れについての説明

主な意見：資料6別紙1参照

備 考：主な意見と回答は、生駒市HPで公開中



3. 三者協議について

目 的：自分たちの移動を支えるため、三者が力を合わせて建設的な意見を発表する場

<ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線>

- ・協議体を新たに設置するのではなく、オープンな話し合いの場とする。（開催周知や内容はSNSや市HPで情報発信）
- ・当初は、あすか野自治会を中心に開催し、希望する自治会があればその都度参加していく形態で進める。
- ・第1回三者協議

開催日時：令和5年2月15日（水） 19:00～

開催場所：北コミュニティセンター セミナー室

参加者：あすか野自治会外、奈良交通株、市

内 容：路線バス利用促進に向けた意見交換

意見など：資料6別紙2参照

<富雄庄田線>

- ・各自治会への説明会（公共交通のあり方や利用促進策等）を要望されており、今後開催する予定

<北田原線>

- ・各自治会へ回覧（路線バスの現状と今後等）を配布。三者協議の開催時期未定

4. 今後について

<分科会の設置について>

令和5年1月21日(土)の市民説明会においても示したとおり、今後の市内バスネットワーク維持に向けた協議を進めていくため、本協議会内に分科会を設置する。

この分科会では、市内バスネットワーク維持に向けた協議会での議論に先立ち、利用者数の推移や収支状況などを踏まえた今後の見通しや、利用促進策実施後の効果測定、また、路線ごとに進められる予定の市・事業者・利用者の三者協議において示される利用促進策について、広い見地からブラッシュアップし、実施していくための協議の場とすることを想定している。

<市が実施する利用促進策（予定）について>

- ・学校の夏休み期間内に、市内の路線バスに親しんでいただくことを目的として、「毎週金曜日は100円でバスに乗ろうキャンペーン事業」の実施。夏休み期間中の4日間程度で、市内路線バスの運賃を1乗車100円とするもの。
- ・広報いこまちに「公共交通に関するコラム」を毎月掲載。市内路線バスの沿線の魅力と併せて発信し、利用を促す予定。
- ・この他、分科会での議論などを踏まえ、追加的な取り組みを随時検討・実施する。

<協議会の議論について>

ひかりが丘住宅線、生駒ニュータウン線、北田原線の3路線の令和6年4月以降の運行については、令和6年2月を目途に協議することとなっていることから、例年、年4回程度開催している協議会において、協議、決定していくこととする。